

# 琴の浦荘便り

第6号

平成22年1月発行  
担当：菜の花ユニット

# もちつき大会

12月26日（土）に第1回もちつき大会を実施しました。一からもちをつきました。男性スタッフはここぞとばかりに力強くもちをつき、入居者様に指導してもらいながらもちを丸め、鏡餅と丸もちを作りました。



～ 福祉を通して「地域づくり」の一旦を担っていく ～

施設長 福田 安秀

「社会福祉法人五蘊会 特別養護老人ホーム琴の浦荘」となって初めての新年を迎えました。

今年の干支は「寅（とら）」、十二支の三番目で、昔の時刻の名称としては今の午前4時とその前後の二時間をさすそうです。まさに何かが起ころうとする『きざす』頃です。満一歳となったばかりの光の粒のような当法人が、地域に「福祉」という希望と勢いを持たせる種を蒔き、育てていくのにふさわしい年回りだと思っています。

昨年は「夏祭り」「敬老会」「子供会や形上小学校との交流」等、地域交流を活発に行ってきました。施設に家族や地域の人を集める機会をつくり、顔見知りとなるきっかけづくりはできたと思います。

本年は、「施設が地域の中に入っていく」という方針で、さまざまな活動を展開し、家族や地域の人たちと信頼関係を深める一年にしていきたいと思います。

どうぞ、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。



あけましておめでとう！



秋桜ユニット



菜の花ユニット



雛菊ユニット

各ユニットの入居者様と一緒に手作りの個性あふれる鏡餅が立派に出来上がりました。

# クリスマス会



12月25日琴の浦荘にもサンタさんがやってまいりました！！  
歌やケーキのプレゼントに皆様、楽しいひと時を過ごされ、笑顔が  
絶えないクリスマス会となりました。

ありがとうございます！！

12月25日(金)中央環境様からクリスマスケーキを3ホールいただきました。  
クリスマス会を催し、皆様でおいしくいただきました。

12月25日(金)長崎県漁業協同組合連合会様、  
長崎県かん水魚類養殖協議会様より、ハマチ3本、真鯛2枚  
をいただきました。

真鯛は刺身にハマチは照り焼き、南蛮煮、煮魚となり、  
皆様でおいしくいただきました。  
誠にありがとうございました。



## 職員研修

12月17日(木)食事介助と移乗介助について研修を行いました。  
職員同士で介助を体験し、介助を受ける入居者様の気持ちを改めて知  
る機会となりました。研修で学んだことを現場でしっかりと実践しま  
す。



## お正月の様子



事務部の場先さん手作りの門松です。立派な出来栄えに「上等ねえ」との声  
がたくさん上がっていました。  
琴の浦荘で初めて迎えるお正月、お屠蘇を口に新年を迎えました。

## 1月の誕生者

1月10日 梅園リツ様 95歳  
1月10日 志田シヲ様 89歳  
1月14日 松野力男様 64歳



おめでとうございます！！

## 1月の行事予定

1月16日(土) 新年会

琴の浦神社でおみくじや獅子舞、福笑いと  
皆様に楽しんで頂けるような新年会をい  
たします。

## 編集後記

クリスマス会にもちつき大会そして初め  
て迎えるお正月の準備とあつという間に  
過ぎ去った師走の月でした。  
今年はより充実した誌面になるよう努  
めます。

